

平成27-28年度
「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」
うどん県で働こうプロジェクト～能動学修による地域の魅力発見
評価報告書(外部評価)

平成29年8月

外部評価委員会 実施概要

日 時：平成29年8月10日（木） 11：45～13：00

場 所：香川大学 大学本部3階第1会議室（高松市幸町1番1号）

外部評価委員：計4名（○：委員長、順不同・敬称略）（ほか 16名陪席）

- 益川 浩一（岐阜大学地域協学センター・センター長・教授）
- 山地耕太郎（香川県商工会連合会・専務理事）
- 田尾 博明（(国研)産業技術総合研究所四国センター・所長）
- 工代 祐司（香川県教育委員会・教育長）

次 第：

開会

学長挨拶

委員紹介

委員長選出

審議：平成27-28年度COC+事業の実施状況及び目標達成状況について

講評

閉会

配布資料：

【当日配布資料】

うどん県で働こうプロジェクト推進協議会外部評価委員会次第

うどん県で働こうプロジェクト推進協議会外部評価委員会配席図

うどん県で働こうプロジェクト推進協議会外部評価委員会委員名簿

【事前配布資料】

資料1：うどん県で働こうプロジェクト推進協議会事業評価実施要領

資料2：平成27-28年度COC+事業自己点検書

資料3：平成27-28年度COC+事業活動報告書

資料4：うどん県で働こうプロジェクト推進協議会外部評価委員会規程

資料5：COC+事業評価表（外部評価）

参考資料1：COC+事業紹介リーフレット

参考資料2：香川大学地域連携ニュースレター「せとうち」

講 評

○ 事業全体

平成 27-28 年度うどん県で働こうプロジェクト（以下「COC+事業」という。）は、概ね計画どおり各事業が実施されていると評価した。本事業の継続実施は、COC+事業の目的達成に貢献するものである。また、数値目標についても、若干下回って推移している項目もあるが、最終的な 31 年度の目標達成に向けて順調に推移している。

ただし、以下の点については、今後検討を行うことを提案するものである。

- ・ 教育プログラムの体系化

各大学において特徴や強みを活かした取り組みを行っているが、それぞれの取り組みが点在しているため、各大学において教育プログラムの体系化を検討し、質的な向上に努めることを期待する。

- ・ 大学間連携のあり方

大学間の連携のもとに事業を進めているが、そのスケールメリットを活かすような連携のあり方について検討を行ってほしい。大学間連携は、就職支援事業において推進し、教育プログラムについては、各大学がそれぞれの特徴や強みを活かして推進することが望まれる。

- ・ 情報発信

広報活動を一層強化し、学内外に対する情報発信を期待する。

以 上